

参加者募集
No. 14-16シンポジウム

新開発エンジン

Professional Course

問合せ先：育成・イベントグループ 中野・福田・藤本 Tel. 03-3262-8214 Fax. 03-3261-2204
【URL】 <http://www.jsae.or.jp/sympo/2016/scdl.php> E-mail: sympo@jsae.or.jp

日時：2017年2月24日(金) 9:30~16:30
会場：工学院大学 新宿キャンパス アーバンテックホール
(新宿区西新宿1-24-2)
協賛(予定)：石油学会, 日本エネルギー学会, 日本機械学会,
日本マリンエンジニアリング学会,
日本内燃機関連合会, 日本陸用内燃機関協会,
企画：ディーゼル機関部門委員会
ガソリン機関部門委員会
定員：200名
参加費(消費税込・テキスト1冊込)：
正会員 16,200円 学生会員 3,240円
賛助会員 22,680円 一般の方 32,400円
協賛学協会の会員 22,680円

参加申込方法：

シンポジウムページ【URL】 <http://www.jsae.or.jp/sympo/2016/scdl.php> よりお申込みください。
(請求書払いまたはクレジットカード決済より選択可)

参加申込締切日：2017年2月17日(金)

参加申込キャンセルについて：

2月17日まで：キャンセル料は発生いたしません。ご入金済の場合は、送金手数料を除き返金いたします。
2月18日以降：ご出欠にかかわらずキャンセル料として、参加費全額をお申し受けます。開催終了後、テキストを送付いたします。

参加のおすすめ

今、世界中で燃費・排出ガス規制の更なる強化が検討されている中で、一層の動力性能向上とともに燃費・排出ガス改善を迫及した新エンジンが次々と開発されています。

また、最近ではガソリンエンジンとディーゼルエンジンの設計コンセプトの共通化を推進する開発もみられ、これまで以上に共通するソリューションの創出に注目が集まっています。本シンポジウムでは、より高い目標に挑戦するガソリンおよびディーゼルエンジンの技術者が一堂に会し、両者の最新技術について活発で有益な議論を行います。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

ガソリン機関部門委員会 委員長 津江光洋
ディーゼル機関部門委員会 委員長 小酒英範

プログラム：

9:30 開会挨拶 ガソリン機関部門委員会委員長
東京大学 津江光洋氏
司会 スズキ(株) 野口 究氏
【ガソリンエンジンⅠ】
9:40 新型 SKYACTIV-G 2.5T エンジンの過給技術
マツダ(株) 室谷満幸氏

ガソリン機関部門委員会



委員長 津江光洋 幹事 田中大二郎 幹事 野口 究 幹事 今村 宰 幹事 寺地 淳

ディーゼル機関部門委員会



委員長 小酒英範 幹事 足立隆幸 幹事 高松宏志 幹事 朝井 豪 幹事 高橋 剛

10:20 新型インプレッサ用水平対向エンジン開発について
富士重工(株) 石田 礼氏
11:00 休憩
司会 ヤマハ発動機(株) 田中 大二郎氏
【ガソリンエンジンⅡ】
11:10 デスモドロミック、L型2気筒エンジンの過去、現在
ドッカティ(株) 木下 弘氏
11:50 二輪ロードレース用エンジンの量産化技術
(株)本田技術研究所 大下 透氏
出口寿明氏
12:30 昼食
司会 UDトラックス(株) 足立隆幸氏
【ディーゼルエンジンⅠ】
13:30 小型商用車用ダウンサイジングディーゼルエンジンの開発
いすゞ自動車(株) 市川一尋氏
14:10 【英語講演】 The future of the diesel engine OM 654
Daimler AG Peter Lückert氏
14:50 休憩
司会 ヤンマー(株) 朝井 豪氏
【ディーゼルエンジンⅡ】
15:00 SKYACTIV-D 2.2L
新型CX-5で開発した、走る歓びと心地よいエンジン音の進化技術
マツダ(株) 皆本 洋氏
15:40 Tier 4 ファイナル規制対応 3.3Lディーゼルエンジンの開発
(株)アイ・ピー・イー 春田欣彦氏
16:20 閉会挨拶 ディーゼル機関部門委員会委員長
東京工業大学 小酒英範氏

◆プログラムは講師、会場の都合などにより予告なく変更となる場合があります。